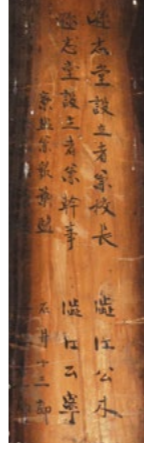


松江龍伏(1858~1896)

松江龍伏は晩香25歳のときにその長男として生まれ、名を公寧と言いました。7歳ごろから父について勉学に励み、13、4歳のころにはその才能が知られるほどに成長しました。17歳になると晩香の私塾「遜志堂」での教育に携わる一方で、龍門に開校した白木小学校の教育を手伝うまでになります。18歳のときに入学した熊本師範学校では、3年の課程をわずか1年にして抜群の成績で修了し、卒業後は教員の資格を持って隈府町の菊池小学校に赴任しました。その後新たに開設された菊池中学校でも教鞭を執るなど、遜志堂での子弟教育と同時に菊池の公教育にも尽力したといえます。龍伏には政治家としての一面もありました。1888(明治21)年、31歳で県会議員に、37歳のときには衆議院議員に当選しました。龍伏の政治活動の大きな成果といえば、菊池郡名存続への貢献が挙げられるでしょう。

1896(明治29)年から行われることになって



発見された棟札

といたように、菊池も合志郡と併合して「菊志郡」と名前を変えする政府原案がありました。この時龍伏は「菊池地方は菊池氏歴代の偉業をたてた根拠地であり、この名称は永久に保存するべきである」として修正案を提出し、多数決で「菊池郡」の名前が残ることになったのです。このように教育に政治にと奔走した龍伏でしたが、若いころから病気に悩まされており、1896(明治29)年、惜しまれながら39年の短い生涯を終えたのでした。

ところで、晩香・龍伏親子の「遜志堂」ですが、ことし4月、その跡地と思われる古民家から写真の棟札(建物の建造の記念として棟木などに取り付けられた木札)が発見されました。時期的には、塾生が増えて建て増しを行ったころのもの。前途の幸いへの祈りをこの棟札に込めたのかもしれない。

多文化共生の地域づくりを目指して

先日、近くの大型ショッピングセンターに行ったとき、館内アナウンスで日本語の後に韓国語の放送が流れていました。今や観光地のみならず、街中でも外国語を耳にすることがしばしばです。また、あちこちの案内板には外国人向けの複数の外国語が表示されています。法務省の政府統計(平成28年)によると、在留外国人が200カ国、230万人となり過去最高となっています。その内の外国人労働者数も108万人を突破し、今後さらに増え続ける見通しであるとのことです。背景には我が国の少子高齢化による深刻な労働者不足があります。

ご存知の通り、日本では現在移民の受け入れを認めていませんが、「留学生」「技能実習生」として受け入れられています。しかし、その一方で課題も発生しています。一つの例として、日常生活においてゴミ出しや騒音、駐車場などのことで地域住民との間のトラブルが挙げられています。ささいなことであっても言葉や文化の違いで意思の伝達、対話による交流がうまくいかないことが要因として考えられます。2003年実施された人権擁護に関する世論調査によると、日本に在住している外国人が不利益な取り扱いを受けることに対して、3割の人が「差別だ」と考えて

いる一方で「やむを得ない」「仕方ない」と回答した人が過半数を占めていました。この結果について、日本人の多くが無意識のうちに「心の壁」を抱えているのではないかと分析しています。外国語ができなくても、分かりやすい日本語でゆっくりと話しかけること、相手の話を理解しようとじっと耳を傾けるという心掛け一つで言葉の壁を越えられるのではないのでしょうか。



熊本県人権同和政策課編 「人権研修テキスト」より

菊池夢美術館情報

問い合わせ先 菊池夢美術館 ☎0968(23)1155

身近な風景自慢フォトコンテスト展

期間 ~6月11日(日)
コンテスト応募作品40点の写真を全て展示します。皆さんぜひご覧ください。



編物作家 後藤仁「創作和素材ニット・かすり編みの世界」

期間 6月13日(火)~18日(日)
200年の伝統を誇る「久留米がすり」の綿糸を使ったニットのほか、オールシーズン使えるセーターやワンピース、小物を展示・販売します。



絵手紙教室一年間の発表

期間 6月20日(火)~7月2日(日)
絵手紙教室で制作した作品を全て展示します。



開館時間 午前9時~午後6時
※期間中の閉館日はありません。

わいふ一番館だより

問い合わせ先 わいふ一番館 ☎0968(24)6630

【ギャラリー】

「しゅんこう ちぎり絵教室」展 和紙ちぎり絵

期間: ~6月18日(日)
教室を開校して早20年。生徒さんの出入りはありましたが1年生から20年生までの作品を展示します。皆さんおそろいでお越しください。

「原式押し花菊池グループ」展

期間: 6月20日(火)~7月2日(日)
野に咲かれない花たちに語りかけながら額の中で一度の命をと心を込めて創作しました。ぜひご来館ください。

【まちかど資料館企画展】

「菊池一族歴代の墓碑展」

期間: ~7月30日(日)
各時代の当主や大きく活躍した人物の足跡を墓碑とともに紹介します。

開館時間 午前9時~午後5時
※休館日: 月曜日(祝日の場合は翌日)

「日常の菊池らしさ」を求めて来日します。普段の菊池らしさを提供するからこそ、「おもてなしの心」が、国籍に関係なく大事だと思えます。ありのままの風景や食文化に加えて、旅の思い出には、人とのふれあい



前回のモニターツアー

ふるさと緑の便り 菊池グリーンツーリズム

問い合わせ先 さくちふるさと水源交流館 ☎0968(27)0102

おもてなしの心でインバウンド インバウンドとは、旅行業界において外国人観光客を誘致することや、海外から日本へ訪れる観光客そのものを用語です。市では、外国人旅行者数を増やすためにホームページや動画、フェイスブックなどを多言語化して情報発信したり、さまざまな国の方を対象としたモニターツアーを行ったりしています。実際の受け入れになると、言葉の壁やハード面の整備などの課題があります。簡単な会話ができる「指さし会話帖」やスマートフォンアプリなど、すぐに使える外国語ツールを活用するののも一つの手段です。

警告表示と紛らわしい広告 パソコンに表示される警告表示は、通常であれば基本ソフトやセキュリティソフト会社からのメッセージが一般的なものと思われる。しかし、その警告表示に似せた、巧妙で紛らわしい広告が存在します。

相談を受け付けています 消費生活センターでは、専門の相談員が常駐しています。相談は無料です。電話相談も受け付けています。詳しくはお問い合わせください。

「はいー」から菊池市消費生活センターですー」(46) ネット広告トラブル 今月はインターネット広告のトラブルについて紹介します。「パソコン画面に突然「セキュリティに問題がある」と警告表示が出て、指示されたとおり連絡先に電話したところクレジットカード払いで、年間使用料やウイルス除去料を請求された」などの相談が全国の消費生活センターに寄せられています。

トラブルを回避するためには 代金を支払う前に広告と気付くことがトラブル回避のポイントです。自分のパソコンの基本ソフト名やセキュリティソフトについて、何を契約して、どのような機能があるのかを意識しておくことで、トラブルの未然防止にもつながります。パソコン画面に警告表示が出て、必要な対応を促す表示なのか、広告なのかよく確認しましょう。画面が消えなかったり、張り付いたまま動かなかったりする場合は、不要な広告のことが多いです。そのような場合は、広告が入り込む前の日付にシステムを復元することで元の状態に戻る場合もあります。(くらしの豆知識より)

